

# 広島市植物公園 見どころ案内

2025年3月20日  
通巻第653号

今週の  
見どころ案内  
掲載植物

現場にはこの表示  
がしてあります。

展示会のご案内

①展示資料館 (3/8~4/10)  
「草木染の世界」展

②展示温室  
ゼラニウム展 (3/8~4/13)

さくらまつり開催 (3/22~4/13)

📷 は「春の花のフォトスポット」です

## キンキマメザクラ (バラ科)

本州 (中部以西) に分布する野生の桜で、広島県内でも帝釈峡周辺などに自生します。小ぶりの花が下向きに咲きます。隣では、ゲンカイツツジも見ごろです。

## ウメ '藤牡丹枝垂れ' (バラ科)

愛称は「登龍梅 (とうりゅうばい)」。しだれ梅の大木で、幾重にも花が重なる枝ぶりは見ごたえがあります。

## 変わり葉 ゼラニウム (フウロソウ科)

(公社) 日本植物園協会のナショナルコレクションに認定された貴重なコレクションです。

## カメラリア ポリオドンタ

## ツバキ '玉霞' (ツバキ科)

黄色い雄しべを花びらが包むように咲くのが特徴 (抱え咲き)。花びらには紅色の紋が入るユニークな花姿です。

## ハナナ '京都伏見寒咲' (アブラナ科)

総称して「菜の花」や「アブラナ」とも呼ばれます。生物学的には、カブや白菜、小松菜などと同種です。

## ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産。今シーズン初紹介。ヒスイ色の房状の花は見事で、4月にかけて長く楽しめます。今年には大量の房ができました。

## アオモジ

## トサミズキ

## ゲンカイツツジ

## ウチワノキ (モクセイ科)

朝鮮半島の固有種。別名はシロバナレンギョウ。レンギョウよりひと回りこぶりな白花が株一面に咲いています。

## 遅咲きの梅・早咲きの桜 (バラ科)

開花が遅れていましたが、ようやく遅咲きの梅や早咲きの桜 (カワヅザクラなど) も開花しました。見頃の時期は短いのでお見逃しなく。

★大温室で見頃の花 アンスリウム、ライスフラワー、ハーデンベルギア、洋ラン各種、スニールフラワー、ヘリコニア各種、ツンベルギア各種、[カカオ、コショウ、ソーセージノキ、ホワイトサボテ (花も)、コーヒーノキ、カブダチクジャクシダ (以上は実)]、ペニバナトケイソウ、オオバナソシンカ、ルリハナガサ、ブーゲンビリア、ゴールデンチェリーツリー、ブラジルティゴ



＊ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半～3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します＊  
＊ 3/25、4/13 午前11時～は、職員による植物うんちく語りを開催します＊